| 学校番号 | １０３ |
|---|---|

# 令和２年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 古典Ｂ | 単位数 | ３単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「改訂版　古典Ｂ」　（第一学習社） | | | | | | |
| 副教材等 | 「体系古典文法」（数研出版）　「新明説漢文」（尚文出版）<br>「錬成　古典　大学入試共通テスト対策版」（尚文出版）<br>「Key&Point 古文単語 330 三訂版」（いいずな書店） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎力（重要単語・敬語・文法・重要漢字・句法等）の定着と運用力の向上を目指す。
・本文（古文・漢文）を予習し、授業後の復習まで、学習サイクルを完成させること。

2　学習の到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。 | | | 古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。 | 古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。 |
| 評価方法 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など | | | 定期考査<br>小テスト<br>課題など | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。<br>学習内容・学習課題に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。 | | | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1学期 | 漢詩の鑑賞 | ・漢詩の内容や表現の特色を理解し、古代中国人のものの見方や考え方を味わう。<br>・白居易の平安文学への影響を知る。 | ○ | | | ○ | ○ | a:漢詩を訓読しながら、積極的に内容を理解している。<br>a:平安文学への影響を理解している。<br>d:　漢詩の規則を理解した上で読み味わっている。<br>e:使役・仮定・反語・再読文字・願望を理解している。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 源氏物語「桐壺」 | ・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。・和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。・最高敬語について理解する。・終助詞について理解する。 | ○ | | | ○ | ○ | a:重要古語の意味を調べている。<br>d:人物の関係性を的確に捉えている。<br>e:後宮制度について理解している。<br>e:敬語法を理解している。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 大鏡「雨林院の菩提講」「弓争ひ」 | ・歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わう。<br>・戯曲的な構成を理解し、内容を的確に捉える。<br>・助動詞について理解する。<br>・副助詞について理解する。 | ○ | | | ○ | ○ | a:重要古語の意味を調べている。<br>d:　登場人物の特徴を捉え、大鏡の構造を理解している。<br>d:「道隆」「伊周」「道長」の人物像をまとめ、比較している。<br>e:敬語を理解している。<br>e:助動詞、助詞の用法を理解している。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 法家思想・韓非子「侵官之害」 | ・中国の主要な思想である法家の主張の概要を理解する。<br>・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。<br>・比較・疑問・二重否定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。<br>・古代中国の思想から現代に通ずるものの見方・考え方を知る。 | ○ | | | ○ | ○ | a:法家の主張の概要を積極的に理解しようとする。<br>d:古代中国の思想から現代に通ずるものの見方・考え方を理解しようとする。<br>e:比較・疑問・二重否定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 更級日記「源氏の五十余巻」 | ・日記を読んで、平安時代に生きる女性の思想や感情を読み取る。<br>・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>・助動詞について理解する。<br>・格助詞について理解する。<br>・「源氏物語」の受容の歴史について理解する。 | ○ | | | ○ | ○ | a:重要古語の意味を調べている。<br>d:平安時代に生きる女性の思想や感情を理解する。<br>e:敬語を理解している。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 源氏物語「須磨の秋」 | ・長編物語を読んで、古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。<br>・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。<br>・和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。<br>・助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 | ○ | | | ○ | ○ | a:文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>d:話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を理解する。<br>e:物語における和歌の役割を理解する。<br>e:助詞・助動詞を理解し解釈する。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 史記「荊軻」 | ・長い漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。・否定・限定・使役・疑問・反語・感嘆・仮定・願望などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 | ○ | | | ○ | ○ | a:話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。<br>d:中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を理解しようとする。<br>e:否定・限定・使役・疑問・反語・感嘆・仮定・願望などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をしようとする。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 大鏡「道長と女院詮子」 | ・歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わう。<br>・構成を理解し、内容を的確に捉え、作者の意図を考える。 | ○ | | | ○ | ○ | a:重要古語の意味を調べている。<br>d:大鏡の構造を理解し、作者の意図を理解している。<br>d:「道長」「女院詮子」の人物像をまとめ、比較している。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ・助動詞について理解する。<br>・助詞について理解する。 | | | | | | e:敬語を理解している。<br>e:助動詞、助詞の用法を理解している。 | |
| 3学期 | 随筆・藤簍冊子「秋山の記」 | ・随筆を読んで、作者の思想や感情を読み取る。・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>・近世の随筆の文体や内容の特色を理解し、優れた表現に親しむ。<br>・歌枕をはじめ、先行する作品を、どのように取り入れているかを理解する。<br>・助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 | ○ | | | ○ | ○ | a:重要古語の意味を調べている。<br>a:近世の随筆の文体や内容の特色を的確に理解し、優れた表現に親しむ。<br>d:歌枕をはじめ、先行する作品を、どのように取り入れているかを理解する。<br>e:助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかしている。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 逸話・列子「不死之道」 | ・訓読をして、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>・本文に表れている中国人のものの見方・考え方を理解する。・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。<br>・筆者が本文によって表そうと意図した内容について、正確に把握する。 | ○ | | | ○ | ○ | a:文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>d:中国人の者の見方から現代に通ずるものの見方・考え方を理解しようとする。<br>e:句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をしている。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |
| | 日記・蜻蛉日記「うつろひたる菊」 | ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。<br>・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>・助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 | ○ | | | ○ | ○ | a:中古の日記を読んで、作者の思想や感情を読み取ろうとしている。<br>d:平安時代の婚姻制度を知り、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。<br>e:助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 | 定期考査<br>小テスト<br>課題など |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。